

2021年度 一般社団法人日本看護技術学会
第2回理事会 議事録

日 時：2022年3月5日（土）10：00～12：00

会 場：WEB会議システム（ZOOM）

出席者：理 事；深井 喜代子（理事長）、角濱 春美（副理事長）

上野 栄一、小松 万喜子、佐竹 澄子、西田 直子、本庄 恵子、前田 ひとみ、
水戸 優子

監 事；田中 裕二、菱沼 典子

大会長；篠崎 恵美子（第19回学術集会長）

事務局；伊津野 統久（榊春恒社）

議 題；

報告事項

1. 前回議事録の確認

深井理事長より2021年度第5回～第7回理事会（書面）議事録案が提示され、異議なく承認された。

2. 第19回学術集会の件

篠崎大会長より、名古屋での学術集会開催について理事会の先生方へ謝辞が述べられ、開催概要が報告された。

<開催概要>

開催日時：2021年10月31日（土）～11月1日（日）

開催場所：ウインク愛知（愛知県名古屋市）

開催方法：

1日目 現地開催及び一部WEBライブ配信

2日目 WEB配信

2021年10月1日～25日 オンデマンド配信

1) 参加者数 456人（会員213人、非会員187人、学生56人）

2) プログラム（件数）

キーセッション 5

交流セッション 10

共催セミナー 1

卒業研究交流セッション 11

ワークショップ 1

一般演題

口演 27

示説 8

篠崎大会長より収支決算が説明された。赤字分の取り扱いについては、審議事項10で検討され

た。

3. 第20回学術集会の件

水戸次期大会長より学術集会の準備状況について報告された。また開催方法についてオンライン開催に変更することが検討していることが報告され、承認された。

会期：2022年11月5日(土)、6日(日)

テーマ：看護技術のインテグレーション 地域ケアを支える看護のわざ

資料にもとづき、プログラム(案)、演題登録期間 2022年4月1日～5月31日(6月上～中旬まで延長あり)、演題の種類等について報告があった。

4. 第21回学術集会の件

前田次々期大会長より学術集会の準備状況について報告された。

会期：2023年10月下旬 熊本(現地開催予定)

5. 庶務報告

角濱庶務担当理事より資料に基づき、2022年2月28日現在の会員状況が報告された。

6. 20周年の事業について

水戸理事より第20回学術集会中にキーセッションを開催し、2023年中に記念誌を作成することが提案され承認された。理事長より、学会設立20周年記念事業を小規模ながら行うことが提案された。理事長主導とするほか、理事長指名で、暫定的にその一役を水戸理事が担うことが承認された。水戸理事には、理事長より、予算を含む本事業計画の提出が依頼された。なお、本件は2022年度の事業であるため、本件は、次期(第8期)理事長へ引き継がれることが確認された。

7. 評議員・役員選挙について

徳永なみじ委員より資料に基づき、2021年度評議員及び役員選挙実施経過及び結果について報告された。

理事・監事選挙結果報告【理事：8名】	
	2022年2月25日
選挙人数(次期評議員)	40名
投票者数	34名
当選者氏名(50音順)	
	大久保 暢子
	角濱 春美
	佐伯 由香
	本庄 恵子
	前田 ひとみ
	水戸 優子
	吉田 みつ子

	若村 智子
順位	次点者氏名
1	上野 栄一
2	篠崎 恵美子
3	武田 利明

理事・監事選挙結果報告【監事：2名】	
	2022年2月25日
	選挙人数（次期評議員） 40名
	投票者数 34名
	当選者氏名（50音順）
	武田 利明
	深井 喜代子
順位	次点者氏名
1	渡邊 順子
2	小松 万喜子
3	田中 裕二

次期役員名簿（任期 2022年社員総会後～2024年社員総会）			
	理事・監事	氏名	勤務先名
1	理事	上野 栄一	奈良学園大学
2	理事	大久保 暢子	聖路加国際大学大学院
3	理事	角濱 春美	青森県立保健大学
4	理事	佐伯 由香	愛媛大学
5	理事	本庄 恵子	日本赤十字看護大学
6	理事	前田 ひとみ	熊本大学大学院
7	理事	水戸 優子	神奈川県立保健福祉大学
8	理事	若村 智子	京都大学
1	監事	武田 利明	前岩手県立岩手県立大学
2	監事	深井 喜代子	東京慈恵会医科大学

8. その他

特になし

審議事項

1. 各種委員会活動報告と次年度活動計画及び予算案

学会誌編集委員会

前田委員長より資料に基づき 2021 年度活動報告が提示された。また 2022 年度活動計画が提示され承認された。学会誌の発行、査読状況、について説明された。また資料に基づき二次出版について審議された。公的な機関等で承認されているか確認したのち、編集委員会が作成した本件に関する「申し合わせ事項」を修正したうえで、臨時理事会にかけ、承認されれば、厳正な取り決めにもとづき運用することが確認された。また投稿サイトの変更について提案 2 が承認された。2022 年度委員会予算は 800,000 円を計上予定。

研究活動推進委員会

水戸委員長より資料に基づき 2021 年度活動報告が提示された。また 2022 年度活動計画が提示され承認された。第 19 回学術集会の最優秀賞受賞者に田中裕二先生、関恵子先生が承認された。2022 年度研究助成について高橋有里先生「新型コロナウイルスの筋肉内注射にかかる看護師の実践状況と課題」が承認された。学術集会最優秀賞選出に関する申し合わせについて運用がしやすいよう一部変更することが承認された。2022 年度委員会予算は 500,000 円を計上予定。

技術研究成果検討委員会

西田委員長より資料に基づき 2021 年度活動報告が提示された。また 2022 年度活動計画が提示され承認された。第 5 回、第 6 回、第 7 回キャラバン研修会について資料に基づき活動報告が提示された。浣腸 (GE) グループ移動動作評価グループ、ポジショニング班グループ、気持ちよさをもたらす看護ケアグループ、温罨法グループについて資料に基づき活動報告が提示された。看保連について本庄副委員長より資料に基づき活動内容が報告された。審議事項として Q&A の冊子の配布範囲、配布の方法について審議された。20 周年記念として委員会で病院などの 500 施設に Q&A を無料で送ることが承認された。2022 年度委員会予算は 3,127,290 円を計上予定。

広報委員会

上野委員長より資料に基づき 2021 年度活動報告が提示された。また 2022 年度活動計画が提示され承認された。次年度のニュースレターの発行は 2022 年 4 月と 12 月に予定している。4 月の発行時に第 20 回学術集会の資料と「気持ち良いケア」Q&A の資料を同封予定。2022 年度委員会予算は 900,000 円を計上予定。

倫理委員会

角濱委員長より資料に基づき 2021 年度活動報告が提示された。また 2022 年度活動計画が提示され承認された。

2. 2021 年度決算見込み・2022 年度予算案

佐竹会計担当理事より資料に基づき一般会計、特別会計についてそれぞれ 2021 年度決算見込について説明があった。続いて 2022 年度予算案が提示された。学術集会への貸付金 100 万円について赤字決算とならないように返金不要という事で審議され異議無く承認された。残金についてはご返金頂く事となった。また 2022 年度より学術集会関連費支出という科目を作成して学術集会中の委員会等の会場費等を計上することとなった。20 周年特別事業について 100 万円程度 2022 年度予算に計上することが承認された。

3. 入退会審査

角濱庶務担当理事より資料に基づき入会申込者 5 件、退会届提出者 18 件について説明があり、全員承認された。

4. 著作権について

角濱委員長より学会誌以外の学術集会活動における著作物の使用許可について資料が提示された。これまでの経緯と著作権許可申請書、申請から許諾までの流れが承認された。

5. その他

特になし

今後の会議日程について（オンライン開催）

2022 年 6 月 11 日（土）10 時～12 時：2021 年度第 3 回理事会

2022 年 6 月 11 日（土）16 時～17 時半：2022 年度社員総会

2022 年 6 月 11 日（土）18 時～18 時半：2022 年度第 1 回理事会（新理事会）

2022 年 4 月 8 日

議事録作成人： _____
(深井 喜代子)

議事録署名人：

出席監事； _____
(田中 裕二)

出席監事； _____
(菱沼 典子)